



シスコ エクスプレス フォワーディングの機能 ロードマップ

この機能ロードマップは、『Cisco IOS IP スイッチング コンフィギュレーションガイド』のシスコ エクスプレス フォワーディング モジュールに記載されている Cisco IOS の機能一覧、および各機能とそれが説明されているマニュアルとの関係を示したものです。ロードマップは、リリース群を選択すると、そのリリースの機能がわかるよう構成されています。検索する機能名の「説明している章」カラムにある URL をクリックすると、その機能が記載されたマニュアルにアクセスできます。

機能とリリース サポート

表 1 に、次の Cisco IOS ソフトウェア リリース群をサポートするシスコ エクスプレス フォワーディング機能を示します。

- [Cisco IOS リリース 12.2S](#)
- [Cisco IOS リリース 12.2SB](#)
- [Cisco IOS リリース 12.2SR](#)
- [Cisco IOS リリース 12.2SX](#)
- [Cisco IOS リリース 12.2T、12.3、12.3T、12.4、および 12.4T](#)

プラットフォームのサポートおよびソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator を使用すると、特定のソフトウェア リリース、フィーチャ セット、またはプラットフォームをサポートする Cisco IOS および Catalyst OS のソフトウェア イメージを判別できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスしてください。Cisco.com のアカウントは必要ありません。



(注)

表 1 に、特定の Cisco IOS ソフトウェア リリース群で特定の機能をサポートする Cisco IOS ソフトウェア リリースだけを示します。特に明記されていない限り、Cisco IOS ソフトウェア リリース群の後続のリリースでもこの機能をサポートします。

表 1 には、最初に各ソフトウェア群の最新のリリースを示し、そのリリースに含まれる機能をアルファベット順に示してあります。



表 1 サポートされるシスコ エクスプレス フォワーディングの機能

リリース	機能名	機能の説明	説明している章
Cisco IOS リリース 12.2S			
12.2(25)S	シスコ エクスプレス フォワーディング : コマンドの変更	この機能では、シスコ エクスプレス フォワーディングのサポートに必要なコマンドの変更について、詳しく説明します。 Cisco IOS リリース 12.2(25)S、12.2(28)SB、12.2(33)SRA および 12.2(33)SXH では、新しい機能とハードウェアをサポートするよう、シスコ エクスプレス フォワーディングがアップデートされています。これらのアップデートにより、シスコ エクスプレス フォワーディングは、 Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) High Availability (HA; ハイ アベイラビリティ) アプリケーション および MPLS Forwarding Infrastructure (MFI; MPLS フォワーディング インフラストラクチャ) で動作できます。	『Cisco Express Forwarding: Command Changes』
Cisco IOS リリース 12.2SB			
12.2(31)SB2	シスコ エクスプレス フォワーディング : SNMP CEF-MIB サポート	シスコ エクスプレス フォワーディング : SNMP CEF-MIB サポート機能によって、CISCO-CEF-MIB が導入されます。これにより、管理アプリケーションは、 Simple Network Management Protocol (SNMP; 簡易ネットワーク管理プロトコル) を使用して、シスコ エクスプレス フォワーディング運用データの設定と監視を行うことができます。また、シスコ エクスプレス フォワーディングによって特定の設定イベントが検出されたときに通知を行うことができます。このモジュールでは、CISCO-CEF-MIB を使用して、シスコ エクスプレス フォワーディングの動作に関連するオブジェクトを管理および監視する方法を説明します。	『Cisco Express Forwarding—SNMP CEF-MIB Support』
12.2(28)SB	シスコ エクスプレス フォワーディング : コマンドの変更	この機能では、シスコ エクスプレス フォワーディングのサポートに必要なコマンドの変更について、詳しく説明します。 Cisco IOS リリース 12.2(25)S、12.2(28)SB、12.2(33)SRA および 12.2(33)SXH では、新しい機能とハードウェアをサポートするよう、シスコ エクスプレス フォワーディングがアップデートされています。これらのアップデートにより、シスコ エクスプレス フォワーディングは、 Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) High Availability (HA; ハイ アベイラビリティ) アプリケーション および MPLS Forwarding Infrastructure (MFI; MPLS フォワーディング インフラストラクチャ) で動作できます。	『Cisco Express Forwarding: Command Changes』

表 1 サポートされるシスコ エクスプレス フォワーディングの機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	説明している章
Cisco IOS リリース 12.2SR			
12.2(33)SRC	シスコ エクスプレス フォワーディング : SNMP CEF-MIB サポート	シスコ エクスプレス フォワーディング : SNMP CEF-MIB サポート機能によって、CISCO-CEF-MIB が導入されます。これにより、管理アプリケーションは、Simple Network Management Protocol (SNMP; 簡易ネットワーク管理プロトコル) を使用して、シスコ エクスプレス フォワーディング運用データの設定と監視を行うことができます。また、シスコ エクスプレス フォワーディングによって特定の設定イベントが検出されたときに通知を行うことができます。このモジュールでは、CISCO-CEF-MIB を使用して、シスコ エクスプレス フォワーディングの動作に関連するオブジェクトを管理および監視する方法を説明します。	『Cisco Express Forwarding—SNMP CEF-MIB Support』
12/2(33)SRA	シスコ エクスプレス フォワーディング : コマンドの変更	この機能では、シスコ エクスプレス フォワーディングのサポートに必要なコマンドの変更について、詳しく説明します。 Cisco IOS リリース 12.2(25)S、12.2(28)SB、12.2(33)SRA および 12.2(33)SXH では、新しい機能とハードウェアをサポートするよう、シスコ エクスプレス フォワーディングがアップデートされています。これらのアップデートにより、シスコ エクスプレス フォワーディングは、Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) High Availability (HA; ハイ アベイラビリティ) アプリケーションおよび MPLS Forwarding Infrastructure (MFI; MPLS フォワーディング インフラストラクチャ) で動作できます。	『Cisco Express Forwarding: Command Changes』
Cisco IOS リリース 12.2SX			
12.2(33)SXH	シスコ エクスプレス フォワーディング : コマンドの変更	この機能では、シスコ エクスプレス フォワーディングのサポートに必要なコマンドの変更について、詳しく説明します。 Cisco IOS リリース 12.2(25)S、12.2(28)SB、12.2(33)SRA および 12.2(33)SXH では、新しい機能とハードウェアをサポートするよう、シスコ エクスプレス フォワーディングがアップデートされています。これらのアップデートにより、シスコ エクスプレス フォワーディングは、Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) High Availability (HA; ハイ アベイラビリティ) アプリケーションおよび MPLS Forwarding Infrastructure (MFI; MPLS フォワーディング インフラストラクチャ) で動作できます。	『Cisco Express Forwarding: Command Changes』
Cisco IOS リリース 12.2T、12.3、12.3T、12.4、および 12.4T			

表 1 サポートされるシスコ エクスプレス フォワーディングの機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	説明している章
12.4(20)T	シスコ エクスプレス フォワーディングの拡張: IP ファースト スイッチングの削除と CLI の変更	<p>このドキュメントでは、インターネットの進化への適応、および新しいプラットフォームと機能のサポートを目的として実装された、シスコ エクスプレス フォワーディング インフラストラクチャのスケラビリティの拡張に基づく変更について説明します。変更点は、IP ファースト スイッチングの削除とコマンドライン インターフェイス (CLI) の変更です。</p> <p>このドキュメントでは、削除、置換、新規、および変更されたシスコ エクスプレス フォワーディング CLI コマンドのリストを示します。また、新しい CLI 形式への移行を支援するため、新しいコマンド、変更されたコマンド、および変更されなかった関連コマンドがリストされ、説明されています。</p> <p>シスコ エクスプレス フォワーディングの拡張により、Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) Forwarding Infrastructure (MFI; MPLS フォワーディング インフラストラクチャ) で動作できるようになり、また一連の Cisco IOS リリースとの整合性が保証されます。シスコ エクスプレス フォワーディング インフラストラクチャの変更は、Cisco IOS 12.2(25)S ベースのリリースで導入および実装され、また Cisco IOS リリース 12.4(20)T の T リリース用に追加されています。</p>	『Cisco Express Forwarding Enhancements: Removal of IP Fast Switching and Introduction of CLI Changes』
	シスコ エクスプレス フォワーディング: コマンドの変更	<p>この機能では、シスコ エクスプレス フォワーディングのサポートに必要なコマンドの変更について、詳しく説明します。</p> <p>Cisco IOS リリース 12.2(25)S、12.2(28)SB、12.2(33)SRA および 12.2(33)SXH では、新しい機能とハードウェアをサポートするよう、シスコ エクスプレス フォワーディングがアップデートされています。これらのアップデートにより、シスコ エクスプレス フォワーディングは、Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) High Availability (HA; ハイ アベイラビリティ) アプリケーションおよび MPLS Forwarding Infrastructure (MFI; MPLS フォワーディング インフラストラクチャ) で動作できます。</p>	『Cisco Express Forwarding: Command Changes』
	シスコ エクスプレス フォワーディング: SNMP CEF-MIB サポート	<p>シスコ エクスプレス フォワーディング: SNMP CEF-MIB サポート機能によって、CISCO-CEF-MIB が導入されます。これにより、管理アプリケーションは、Simple Network Management Protocol (SNMP; 簡易ネットワーク管理プロトコル) を使用して、シスコ エクスプレス フォワーディング運用データの設定と監視を行うことができます。また、シスコ エクスプレス フォワーディングによって特定の設定イベントが検出されたときに通知を行うことができます。このモジュールでは、CISCO-CEF-MIB を使用して、シスコ エクスプレス フォワーディングの動作に関連するオブジェクトを管理および監視する方法を説明します。</p>	『Cisco Express Forwarding—SNMP CEF-MIB Support』

表 1 サポートされるシスコ エクスプレス フォワーディングの機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	説明している章
12.2(8)T	CEF でスイッチングされるマルチポイント GRE トンネル	この機能を使用すると、マルチポイント Generic Routing Encapsulation (GRE) トンネルとの間で、IP トラフィックのシスコ エクスプレス フォワーディング スイッチングが可能になります。この機能の導入前は、マルチポイント GRE トンネルに使用できるのはプロセス交換だけでした。	『Cisco Express Forwarding Overview』
12.2(8)T	ノンストップ フォワーディング拡張 FIB リフレッシュ	この機能を使用すると、フォワーディング テーブルをオンデマンドでクリアし、新しいフォワーディング テーブルの構築中も、テーブル内の古いエントリを使用してフォワーディングを継続できます。	『Configuring Epochs to Clear and Rebuild Cisco Express Forwarding and Adjacency Tables』

CCDE, CCENT, Cisco Eos, Cisco Lumin, Cisco Nexus, Cisco StadiumVision, Cisco TelePresence, the Cisco logo, DCE, and Welcome to the Human Network are trademarks; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn and Cisco Store are service marks; and Access Registrar, Aironet, AsyncOS, Bringing the Meeting To You, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, CCVP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Collaboration Without Limitation, EtherFast, EtherSwitch, Event Center, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, HomeLink, Internet Quotient, IOS, iPhone, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, iQuick Study, IronPort, the IronPort logo, LightStream, Linksys, MediaTone, MeetingPlace, MeetingPlace Chime Sound, MGX, Networkers, Networking Academy, Network Registrar, PCNow, PIX, PowerPanels, ProConnect, ScriptShare, SenderBase, SMARTnet, Spectrum Expert, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, TransPath, WebEx, and the WebEx logo are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0807R)

このマニュアルで使用している IP アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、および図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスが使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2005-2008 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2005–2010, シスコシステムズ合同会社.
All rights reserved.

